



平成28年からサトイモ生産者の組合に加入し、岐阜県特産品の「円空さといも」を生産。また、組合員から手間のかかる調製作業を請け負うことで、組合員1戸当たりの栽培面積が15aから20aに増加。

## 基本情報

- 所在地：岐阜県関市
- 団体名：株式会社DAI
- 選定表彰：－
- 主力商品：円空さといも、黒にんにく、美濃蜜芋（干し芋、焼き芋）



円空さといも

## 取組の概要

- 約1haの農地において、ニンニク、サツマイモ、タマネギなどを生産。ニンニクは黒にんにくに熟成加工、サツマイモは干し芋や焼き芋に加工。
- サトイモ生産者の組合員から岐阜県特産品の「円空さといも」の収穫作業、毛羽取り、選別作業を請負。
- 関市内の農業者から借り受けた圃場30aで、自社でも円空さといもの栽培を実施。



円空さといもの収穫作業



施設外就労（調製作業）



作業を委託した農家の方々と

## 体制図

【株式会社DAI】

生産管理、農業部、  
委託請負部

めぐみの農業協同組合

作業指導、  
工賃調整等

作業請負契約

仲介

岐阜県中濃農林事務所

「生涯現役プロジェクト」  
に参画

中濃里芋生産組合

関市

就労継続支援A型/B型  
事業所「それいゆ」

ふるさと納税返礼品に採用

## 取組の成果

- 岐阜県特産品の「円空さといも」出荷のための調製作業を請け負うことで、組合員の経営に余裕が生まれた（組合員1戸当たりの栽培面積が15aから20aに増加）。
- 丁寧な作業が信頼を得て、農産物全体の売上高（加工品を含む）は、337万円から861万円に増加（平成27年→令和3年）。
- 農作業に従事する障害者の中には、岐阜県内A型事業所の平均を上回る月10万円以上の賃金を支給される者もいる。

所在地▶岐阜県関市平和通3丁目12番地

連絡先▶TEL：0575-23-1101 E-mail：dai-farm.non@biscuit.ocn.ne.jp

ウェブサイト▶<https://www.dai2011.com>

# 【取組のプロセス】

平成23年

利用者の賃金確保のため、野菜を作るだけの農業から移行する必要

きっかけ

愛知県犬山市で株式会社DAIファームを設立。当初は、個人農家と連携し、ビニールハウスでのイチゴの水耕栽培やシイタケの菌床栽培を行い、販売。

平成26年

年間を通して安定した作業を確保する必要

## 岐阜県関市に事業所を開設、社名を株式会社DAIに変更

- 平成26年4月、社名を株式会社DAIに変更。
- 「地域の景観を守る」、「地域の特産品を創生する」、「地域の特産品を守る」という目標を掲げる。

平成28年

JAめぐみの、岐阜県中濃農林事務所等の支援

## 「地域の特産品を守る」

- 岐阜県関市に事業所を開設するとともに、就労継続支援A型事業所を開設。
- JAめぐみの、岐阜県中濃農林事務所、中濃里芋生産組合と連携し、地域の特産品である円空さといもの毛羽取り作業を請け負う。
- 手間のかかる作業を引き受けることで、生産者は栽培面積を拡大することが可能となり、収穫量が減少していた円空さといもの栽培面積が増加。自社でも栽培を始める。



施設外就労（ユズの収穫）

平成29年

持続可能な地域づくりに参画

## 「地域の景観を守る」、「地域の特産品を創生する」

- 就労継続支援B型事業所を開設。
- 当初は荒廃農地を再生して野菜を栽培していたが、近隣農家が耕作しなくなった農地を借りることで自社の耕作面積が増加（令和3年度末現在、約1ha）。
- 自社で栽培したサツマイモやニンニクなどを加工して販売。また、ニンニク加工商品が関市のふるさと納税の返礼品に採用される。



関市「生涯現役プロジェクト」への参画

（サツマイモの収穫）

今後の展望

・令和2年に古くなった里芋の毛羽取り機を新調  
・1日あたりの作業量をUPし、毎年増える依頼にも対応  
・令和4年現在、7件の農家からの作業依頼に対応

## 「農福連携」からはじまる「地福連携」の形を創る

- 地域の企業や農家、JA、農林事務所、行政と一体となって課題に取り組むことで、仕事を作り、安心して長く住み続けることのできる地域を創る。
- 地域の支え手として活躍できる機会を拡大し、土と、人と、地域と、仕事と、分断された結びつきを「福祉」を通して再生し、暮らしと経済づくりを支えていく。